



学校だより

おつひ



半田市立乙川東小学校
第3号
平成29年6月2日
発行責任者：真山 恵

校訓 たくましく 心ゆたかに 大きくのびよう

地域に支えられ、乙東っ子の力を実感できた

ふれあい運動会

今年は、ゴールデンウィーク過ぎから本格的に運動会に向けた練習が始まりました。それぞれの学年の特色やアイデアを生かし、工夫を凝らして学年種目や演技を創り上げていました。子どもたちも、指導する担任教師も、毎日毎日、熱心に練習に取り組んでいました。当日が近づくにつれ、「早く本番の演技が見てみたい」という期待に、どんどん胸が膨らんでいきました。

ところが、前々日から生憎の大雨に見舞われてしまいました。前日の午後には、教師も子どもたちも懸命に水を雑巾で吸い取り、夕方遅くまでグラウンドの整備を行いました。あとは晴れてくれさえすれば・・・と思っていたのですが、夜に再び激しい雨！

翌朝のグラウンドは、正に水浸しでした。「これは無理かもしれない・・・」と、弱気な考えが一瞬私の頭をよぎりました。

ところが、PTA会長さんが朝5時から運動場整備に駆けつけてくださったのです。体育主任の谷口教諭を筆頭に、職員も次々に作業に取り組みます。その姿から「何としても、予定どおり子どもたちに運動会をさせてやりたい！」という意気込みが伝わってきました。そして、場所取りにみえた多くの保護者の皆様が、続々と整備に手を貸してくださったのです。さらに早く登校した子どもたちも自主的に動き始めました。こうして3時間半を超える作業の結果、グラウンドは見事に回復したのです。普通に晴れていれば、こんな感動は味わえなかったことでしょう。多くの保護者の皆様、地域の皆様に支えていただいていること、人の協力の素晴らしさを肌身で実感した運動会となりました。

予定より45分遅れで始まった開会式。すっきりと晴れ渡った青空の下、子どもたちは思う存分、練習で培った力を発揮することができました。今年のスローガン「乙東っ子、みんなの笑顔に金メダル」のように、競技や演技の後には清々しい満足感と感動が残ったと思います。一生懸命な心が、終わった後の最高の笑顔に結び付いたのだと思います。この運動会を支えてくださったPTAの皆様をはじめ、すべての皆様に心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございました。



前日のグラウンドの水とり作業



多くの保護者や地域の皆様に手伝っていただいた朝のグラウンド整備

市制80周年記念 ふれあい運動会 5月27日



入場行進



選手宣誓



エール交換



徒競走



1・2年「ジャンプ」



3年「荒波をこえていけ」



4年「アロハ・DE・棒引こまい」



5年「GO腕ダッシュ！」



6年「バラエティリレー」



地区競技 玉入れ

1・2年児童・保護者・老人会



地区競技 ボール運び

3・4年児童・保護者



地区競技 デカパン&二人三脚

5・6年児童・保護者



みんなでおどろ

「半田だし丸くん音頭」



ラストをカッコよく飾った5・6年生

「乙東ソーラン! どっこいしょ!」

祝

今年の優勝は

赤白対抗

白組

地区対抗

花前地区